取扱説明書

ご使用の前にこの説明書を必ずお読みください。

ホットパック-mie H-1／H-2／H-3

【特　徴】

○温めると柔軟に身体にフィットし、心地よい温熱を放出します。
○保温性に優れた内容物を使用しています。
○耐熱性に優れた塩ビフィルムを使用しています。
○長時間加熱使用しても硬化・収縮・変形等のフィルム物性変化が少なく、重量減や風合いはほとんど変わりません。
○フィルムに防カビ加工を施し、清潔に使用できます。

【使用方法】

○加温機の電源を入れ65℃〜80℃にお湯を温めてください。
○お湯の温度を65℃〜80℃に保ち、ホットパックを入れ10分〜25分加熱してください。
※長くお使いいただくため、出来るだけ低い温度設定でのご使用をお勧めします。
○加熱されたホットパックを加温機から取り出し、表面の水分を拭き取った後、タオル等で包んでください。
※加熱された本品を取り出す際には火傷をしないようにご注意ください。
※タオル等で包む前に本品に破損、液漏れが無いか確認してください。
○タオル等で包んだホットパックを、患部にあてがい、適宜の時間(15分〜20分)患部を温めてください。
※火傷をしないように使用状況を確認の上、タオルの厚さを加減してください。
○使用後は汚れ、破損等の確認を行った後、加温機で再度加熱してください。
○続けてご使用にならない場合は、汚れ、破損等の確認後、本品が十分冷めてから冷暗所にて保管してください。

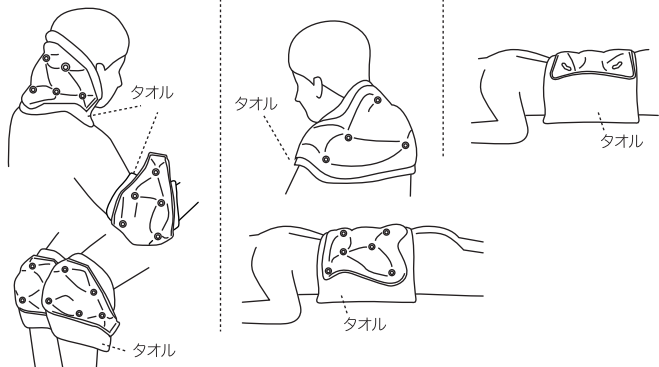
【耐久性】

○本品の耐久性はご使用条件にもよりますが、安全にご使用いただくには約4ヶ月(1000時間)を目安としてください。
○長期間のご使用で内容物の粘度が低下しても保温性能は変わりませんが、使用感が損なわれますので、新しい製品へのお取り換えをお勧め致します。

【使用例】

H-1(頸部・膝・肘等に)
400mm x 180mm450g

H-2(腰部・肩首等に)
430mm x 225mm750g

H-3(腰部・背中用)
450mm x 280mm1300g

【使用上の注意】

1. 安全にご使用頂く為に以下にご注意ください

●火傷を防ぐ為に以下の様な使用はしないでください。
・直接皮膚にあてての使用。
・本品のフィルム破損や、内容物が漏れ出している時の使用。
(ご使用前には破損等の無いことを十分にご確認ください。)
・長時間のご使用は低温火傷になる場合がありますのでご注意ください。
(41℃にて1時間以上の皮膚直接の加熱は低温火傷になる場合があります。)
●肌の弱い方、本品をすぐに取り外せない方へのご使用は十分にご注意ください。
●本品の使用により火傷など異常が認められたときには、医師にご相談ください。
●次の様な症状のある方は症状の進行や火傷の恐れがありますので、ご使用にならないでください。
(急性炎症、温感・痛覚障害、出血、非炎症性浮腫、虚血部位(動脈閉塞))
●加温機からの取り出しや、タオルに包む際、火傷にご注意ください。
●十分な湯量の中で加熱して下さい。万一湯量が足りなかったり、空焚きに近い状況での加熱は本品が破損したり、塩ビフィルムが燃え、火災につながる恐れがあります。

2. 本品の破損、劣化を防ぐため、以下の行為をおやめ下さい。

●電子レンジ、ガスレンジ、乾燥機、IHヒーター、タオルウォーマーでの加熱。
●湯量不足での加熱。
●冷凍庫・冷蔵庫での冷却。
●落下、突刺し、衝撃などを加える。
●背中、腰等の体の下に敷いて荷重をかける。
●折り曲げての使用。
●薬剤、油類、熱源への接触。
●汚れたお湯での加熱。

3. その他

●本品は防カビフィルムを使用していますが、汚れなどは水や中性洗剤等で洗い、清潔に管理してご使用ください。
●本品は耐熱用フィルムを使用しています。冷却して使用しないでください。
また寒冷地などで氷点下以下での保存はフィルムの破損要因となりますのでご注意ください。
●本品の内容物には少量の空気が含まれており、加温機内で浮くことがありますが、内容物は下方に下がり湯中で温められますので使用には差し支えありません。
また、長期間ご使用頂いた場合にも浮くことがありますが、大幅な重量減少や破損等が無ければご使用頂くことができます。
●本品を廃棄する場合は、各市町村のごみ処理規定に準じてください。
(一般的には不燃物として廃棄処理してください。)

三重化学工業株式会社

〒515-0001 三重県松阪市大口町262-1　TEL 0598-51-2361 ／ FAX 0598-51-1143
ホームページURL　http://www.miekagaku.co.jp